シルバー人材センター
シンボルマーク

ニュース ゆんたく

〈発行所〉
公益社団法人　沖縄市シルバー人材センター
〒904-2155 沖縄市美原３丁目１番１号
電話番号（098）929-1361
http://www.okinawasisi.com
８月末現在の会員数550人
（男性340人・女性210人）

「ゆんたくまちや」閉店へ
１２年の活動に終止符

沖縄市が策定した「がんじゅう計画」の基本方針に沿い、厚生労働省と沖縄市の支援を得て平成20年10月８日に市中央パークアベニュー通りに開設した当センターのコミュニティーサロン「ゆんたくまちや」が閉店の方向で検討され、12年間にわたる活動に終止符が打たれる見通しだ。「ゆんたくまちや」は地域の高齢者がいつでも気軽に利用できる「交流（ゆんたく）場所」として活用され地域住民に親しまれてきたが、事業運営費の負担増、建物の老朽化、事業不振など様々な課題が表面化、閉店を迫られた。上原秀雄理事長は８月14日に開催された総務委員会に事業運営の見直しを諮問。同委員会は議論を重ねた結果、「（閉店は）やむなし」と８月の理事会に答申、9月の理事会で最終確認し閉店が決定する。（2･3･4面に関連）

平成20年10月8日中央パークアベニューにオープンした「ゆんたくまちや」

オープニングでテープカットする嘉陽榮憲２代目理事長、東門美津子沖縄市長ら

特集

所期の目的を達成な活動拠点づくりへ

「ゆんたくまちや」は平成20年10月8日、華々しくオープンした。当センターのコミュニティーサロンの役割だけではなく、衰退気味にあったパークアベニューを活性化させる役目を担い、オープニングセレモニーには大勢の人が詰めかけた。実際、センター事業の活動拠点として様々なイベントが開催され、地域社会に貢献した。しかし、12年の歳月が経過し、以前と様相が異なり多くの課題を抱える。こうした中で、上原秀雄理事長は「役目は果たした。ゆんたくまちやに代わる新しい拠点づくりを考えたい」と表明、今後の新たな拠点づくりへとつなげていくため「ゆんたくまちや」がこれまで歩んできた軌跡を写真で振り返る。

オープニングの日

ゆんたくまちゃ
ホームに移して新た

介護保険制度の出前講座

県外から視察団

ヘルシークッキング

シニア健康体操

タイルクラフトづくり

ズンバゴールド

マイバッグ＆デコパージュ

カレー＆ケーキづくり

健康講話会

市議団視察

４専門委員会がスタート
組織体制の充実・強化図る

総務委員会

	氏　名	備考
委員長	渡口 正美	理 事
副委員長	東條 正躬	〃
委　員	宮城 一文	〃
〃	喜納 愛子	〃
〃	与座 由佳	担当職員

就業拡大委員会

	氏　名	備考
委員長	須田　勝	理 事
副委員長	塩川 初江	〃
委　員	仲宗根 弘	〃
〃	宮城 一文	〃
〃	仲宗根正史	担当職員

安全・適正就業委員会

	氏　名	備考
委員長	小橋川 啓	理 事
副委員長	比嘉 榮徳	〃
委　員	仲宗根 弘	〃
〃	髙吉 満弘	会 員
〃	上江洲 勝	担当職員

就業審査委員会

	氏　名	備　考
委員長	浜比嘉宗明	副理事長
委　員	小橋川 啓	安全・適正就業委員長
〃	仲里　修	倉浜衛生班長
〃	金城　潔	事務局長

総務委員会

令和２年度第１回「総務委員会（渡口正美委員長）」が８月14日、シルバーワークプラザ２階大会議室で開催された。

「ゆんたくまちゃ」の閉店審議

上原秀雄理事長から委員への委嘱状交付の後「ゆんたくまちゃ」事業運営の見直しについて委員会へ諮問。ゆんたくまちゃの所期の設置目的がすでに達成されていることや建物の老朽化に加え、集客が見込めないなど課題が山積している現状報告を受けて、委員会で諮問内容を審議した。審議の結果「ゆんたくまちゃの設置に関する要綱」を廃止し、新たに要綱を制定して、活動拠点はセンターに移すことを答申した。

第６回理事会

配分金・契約金額は横ばい
－８月実績－

第６回理事会が８月25日、シルバーワークプラザ会議室で開催された。

議案第１号「正会員の入会」について、５人（男性４人・女性１人）が承認され、その結果８月25日現在の会員数は５５０人（女性２１０人・男性３４０人）となった。なお、７月の退会者は10人（女性３人・男性７人）。

報告第１号「総務委員会の報告」について、「ゆんたくまちゃ設置に関する要綱」を廃止し、新たに要綱を制定したうえでセンターへ活動拠点を移すという委員会答申を報告した。

令和２年７月の主な実績では、会員数５４５人で１人の減（０％）、就業実人員３２９人で３人の減（▲１％）、就業延人員４００４人で２８２人の減（▲７％）、配分金約２１０５万円で約７万円の増（０％）、契約金額約２６２６万円で約３万円の増（０％）となった。

（いずれも対前年同月比）

無事故記録

令和２年７月31日～
〃２年８月25日現在

25日

酷暑の就業現場を訪問し激励
上原理事長と浜比嘉副理事長

上原秀雄理事長と浜比嘉宗明副理事長は7月28日、公園草刈班（外間元二リーダー）が就業する美東公園内の除草就業現場を訪問。コロナウイルスの感染防止と厳しい暑さが続く中での熱中症予防対策に万全を期し、健康を第一にした安全就業を就業会員に呼び掛けた。その後、当センター会員が資源ごみ等の分別作業に従事しているリサイクルセンター（仲里修リーダー）がある倉浜衛生施設組合を表敬訪問した。

新入会員紹介

8月25日付で5人（女性1人・男性4人）が新会員として入会しました。地区会員の皆さんよろしく。

花城　安和（コザ中校地区）
金城　朝盛（美里中校地区）
下茂門　賢次（美里中校地区）
比屋根　浩明（美里中校地区）
宜保　悦子（美里中校地区）

「刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育」のお知らせ

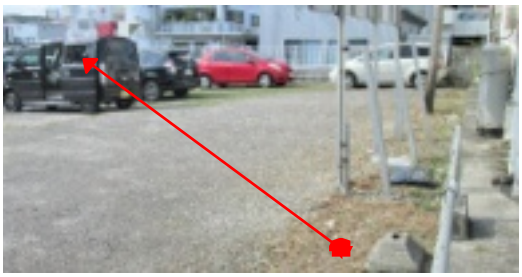
〝技術・技能及び安全面の向上を目指す〟

・開催日　令和2年9月29日（火）午前9時～午後4時
・場　所　シルバーワークプラザ会議室
・参加希望者は9月25日（金）までに事務局へお申し込みください。

今年度2件目の損害事故
飛び石 またも車両ガラスに

今年度2件目の事故が発生した。

＊事故内容：刈払機使用中の飛び石事故
＊発生日時：令和2年7月30日（木）午前10時頃
＊発生場所：泡瀬在 居酒屋駐車場
＊事故状況：駐車中の3台を約7メートル程移動した後に刈払機で作業を始めた。そして除草作業後の午前10時頃から刈草回収や剪定などを行った後、その日の作業を終えて帰宅した。本人は、車両ガラスの破損に気づかなかった。
＊事故原因：作業前に、駐車車両を移動して作業したことで安心してしまった。危険予知作業や飛び石防護ネットの設置をせずに、油断して作業したことが事故の原因となった。
＊事故後の対応：同日午後3時半頃、相手側より車両ガラス破損の電話があり、就業会員と業務担当者同行のうえ現場確認した結果、作業位置や周辺の状況から飛び石による破損と判断。被害者に謝罪、誠意をもって修理対応する旨を説明して承諾頂いた。
＊再発防止対策：翌日、緊急ミーティングを実施。防護ネットの必置徹底と日頃からの事故防止対策の呼びかけや注意喚起のマンネリ化が緊張感の欠如に繋がっていないか。また日中の暑さにかまけて注意散漫になっていないかなど改めて事故防止対策の徹底と慎重な作業行動の心掛けを確認した。



寄稿

シルバーでの得がたい経験

（公）沖縄市シルバー人材センター理事　宮城　一文　氏

新型コロナウイルスが猛威を振るい、不要不急の外出を自粛するようにと宣伝される日々。沖縄県においても日ごとに感染が拡大し、「重症化しやすい高齢者は、人が集う場所への外出は控えるように」との要請もあり、シルバー事業にもいろいろと影響が出ています。このコロナ禍が落ち着くのはいつの日だろうか、と考えあぐねる昨今です。

さて、私とシルバー人材センターとの関わりは、平成12年3月、当時の嘉陽理事長に呼ばれて事務局長に採用されたのが始まりでした。当時はまだ法人法改正前の社団法人でした。シルバーという名前は知っていましたが、シルバーがどういうことをしているのかよく知らず、嘉陽理事長から「仲宗根事務局長に会って話を聞いてごらん」と言われ翌週、訪ねてみると仲宗根事務局長はすでに事務引き継ぎの書類を準備していて、「あさって辞令交付があるので9時までに来るように」と言われ、まるで狐につままれたような感じで、あれよあれよという間に事務局長の席に就いていました。

私としては、幅広いジャンルで仕事をすることはいろいろな出会いや良い経験になると軽い気持ちで受けたのですが、いざ始まってみると毎日、積まれてくる大量の伝票や決裁文書の処理、全シ協発行のマニュアル本の熟読とあっという間に一日が終わるという状況でした。会員との交流、安全就業、就業の拡大など取り組まなければいけないことも山積していました。

そのような中でどうしても改善しておかなくていけない問題として、配分金や職員給与の銀行振り込みのことが懸案としてありました。それまでは支払い日の前日に職員が紙幣や硬貨を金種ごとに銀行から運んできて個別に袋詰めをして金庫で保管するという状況でした。この作業に2～3名の職員が掛かり切りでしたので、私は各銀行にシルバー事業の公共性・公益性を訴えて給与振り込みのお願いをしてきました。結果として、郵便局とコザ信用金庫が取り扱ってくれて安堵した次第です。

訪問介護事業のことについても触れておきたいと思います。介護保険法が施行されて以来、介護事業を手掛ける事業所が増えてきた時期がありました。シルバー人材センターでもヘルパー資格を有する会員が増えていたこともあり、シルバー会員が地域の高齢者の日常生活を支援するという目的で、訪問介護事業を進めるべきだと、定時総会での決議を受けて私は、訪問介護事業設立の申請をしました。紆余曲折ありましたが、平成16年9月に、県から認可を得てこの事業がスタートしました。当初は、利用者数も数少ないものでしたが、高齢者が高齢者に寄り添うという、シルバー会員だからこそできる事業だと注目を浴びました。九州地区でも当センターが初めて手掛ける介護事業でしたので、私は大分県別府市で行われた、九シ協経験交流大会で体験発表をする機会も得ました。

これからも、自主・自立・共働・共助の理念のもと会員の皆様とともに知恵を出し合い、地域で必要とされる事業、付加価値を高める事業を創意工夫していければと思います。

平成14年6月にシルバーを退職して暫らくはシルバーから離れていましたが、平成30年から理事としてお世話になっています。今、シルバーは、公益社団法人として諸事業を展開していますが、組織運営における各機関の役割が明確にされ、以前とは比べられないほどに変わっていると感じます。日々変わっていく昨今の諸事に取り残されないよう奮闘していきたいと思っています。

10月は「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」

10月はシルバー人材センターの「普及啓発促進月間」です。
この月間を通してセンターの果たす役割を再確認し、会員・役職員の意識高揚はじめ、地域社会へセンター事業を広くアピールするとともに、交流を深めるための普及啓発活動を実施。地域に根ざすシルバー事業の拡大を図ります。

月間中の取組み

◎ センターの取り組み

① 独居高齢者宅清掃ボランティア
②「シルバーの日」清掃ボランティア10月17日（土）
③ 普及啓発月間フェア　【於 市役所１Ｆロビー】
④ 横断幕、のぼり等の設置

※コロナ感染の状況により変更になる場合がある

受講しませんか

「第Ⅲ期（十～十二月）パソコン講座」

講座名	曜日	時間	受講料	講座内容
総合クラス	火曜日	10時～12時	１０，８００円	Word・Excel・パワーポイントその他受講者個々の要望に応じて進める
EXCELクラス	火曜日	13時～15時	１０，８００円	エクセルの基本、表計算、家計簿等
Word入門クラス	木曜日	10時～12時	１０，８００円	パソコンの基本操作文書作成等
Wordクラス	木曜日	13時～15時	１０，８００円	表やイラストを挿入他本格的な文書作成、はがき作成等
総合クラス	火曜日	10時～12時	１０，８００円	Word・EXCEL・パワーポイントその他の受講者個々の要望に応じて進める

初心者に優しい講師が皆様をお待ちしています。

◎ 定　員・・各講座１０名　（先着順〆切り）
◎ 申　込・・９月７日(月) ～11日(金)　午後1時～4時
◎ 地域、年齢は問いません。（駐車場完備）

★ **いつでも見学できます、気軽にお問合せ下さい。**

お申込・お問い合わせ
（公社）沖縄市シルバー人材センター
〒 904-2155　沖縄市美原3-1-1
Tel ９２９－１３６１

Ⅰ期　４月～６月
Ⅱ期　７月～９月
Ⅲ期　10月～12月
Ⅳ期　１月～３月

60歳！人生これから！
シルバー人材センターへ
入会しませんか？

1週間に2・3日働けたらいいのに！

毎日なにもすることがない！退屈だ！

でも、きつい仕事はムリ！

「この歳で働ける！仲間が出来た！孫に小遣いをあげられた！」年をとると実感も時間もユッタリと訪れます。60歳以上、沖縄市在住で健康で働く意欲のある方ならどなたでも歓迎。安全で簡単、軽易な仕事が待っています。ぜひお話を聞きに来てください。

現在のシルバーでの主な仕事

- 軽い労働
- 家内外の掃除、片付け
- 草刈り、植木の手入れ
- 大工仕事、他
- 一般
- 電話受け付け
- パソコン、スマホ講師
- 宛名、賞状書き
- 訪問介護
- その他いろいろ

編集後記

今年のシチグワチは様相が違った。コロナ禍で帰省自粛があり、ごく身内だけでという家庭が多かったのでは。でも、先祖の霊をウンケーからウークイまでしっかりウトゥイムチしたのは、変わらなかったに違いない。この時季、ヤナムン（邪悪な霊）が彷徨うというから屋敷の４隅などにシバサシやヤシチヌウグワンをして邪気を祓う。今年のヤナムンは、コロナに尽きる。さて、今月は旧暦の上ではまだ7月の盛夏。連日厳しい暑さが続く中で就業中の事故が頻発しており、夏場だからこそ今まで以上に熱中症対策と安全対策が求められる。コロナは言うまでもない。

編集　東條　正躬
　　大城　博

◇９月の予定◇

- 10日（木）午前10時
  新会員入会説明会
- 25日（金）午前10時
  第７回理事会
- 29日（火）午前９時～
  刈払機取扱い作業者に対する安全衛生教育